

東海

東海の景況は、住宅建築が弱含んだものの、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、コンビニエンスストア販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では足踏み。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、建築着工床面積が増加するなど、上向き。公共工事は、独立行政法人等は増加したものの、国、県が減少し、一進一退。輸出は、自動車、自動車部品が増加し、上向き。

生産活動は、輸送機械、電気機械が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。観光は、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、建設業、製造業、医療・福祉において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								